

一般的に、私たちが最も居心地が良いと思える場所は「家」ではないでしょうか。そして、最も気を許せるのは「家族」だと思います。その脈絡で考えると、クリスチャンにとって最も居心地の良い場所は教会だと言えるでしょう。クリスチャンは、神の家族だからです。

ところが、私たちが最もよくぶつかる相手が「家族」であるように、教会の家族もよくぶつかります。神様の働きを熱心にしようとするとき、教会のメンバーのために葛藤が生じることがあるのです。

私たちは未熟で、失敗もたくさんします。しかし、神様への私たちの熱心と真心を神様は見過ごされません。神様は私たちの心をよくご存じだからです。そのことを覚えて心から神様に仕える人は、外的な試みによって倒れることはありません。

信仰の家族によって、あなたの心が揺るがされることがあります。そのような時、「あの人が嫌だから家出してしまおう」とか「あの人のせいで家に帰りたくない」などと考えて、神様の家から出て行き、神様が与えてくださった祝福を逃すようなことがあってはなりません。

神様の子どもである私たちは、互いに許し合い、相手のために節制し、互いから学び、教え合わなければなりません。このすべての事が神様の家で同時に成されるべきなのです。信徒ひとりひとりが、このような祝福と責任を共有していることをおぼえて下さい。

神様の子どもとしての権利があると同時に、神の家族を守る責任がある存在が、まさにクリスチャンなのです。

リビングライフ・コラムより

週報

§ 今年の教会テーマ 「恵みあふれる教会」

§ 今年の主題聖句

「私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けた。」ヨハネ1章16節

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)
080-3706-8433(牧師)

【報 告】

- ※ コロナ感染症の予防対策として礼拝前に検温をしていましたが流行も収まってきた気配ですので、検温は本日迄とします。
 - ※ 来週、岩井牧師は津島福音教会の礼拝で説教奉仕をします。
 - ※ 連休中の5月3日(水曜)には「バイブル・トーク・セミナー」を計画しています。
- 「バイブル・トーク」の一番の特長は聖書をテキストにしてメンバーが互いに対話式のみ言葉の学びを進めていくところにあります。そして、そのようなやり取りをする中で、み言葉の真理に自ら気づき、これまで気づかなかった聖書の真理を発見する恵みを受けることです。

このセミナーを通して、兄姉にバイブル・トークの恵みを知っていただきたいと願っています。これまで「バイブル・トーク」を経験したことのない方も、ぜひ参加されるようにお勧めします

なお、参加される方はグループ編成などのために必要がありますので、自分の名前のところにお印を入れて申し込んでくださいますようお願いいたします。

*バイブル・トーク・セミナー

5月3日(水曜) 午前 10時半～11時半ごろ
午後 1時～2時

※今日のメッセージを通して

* 人間とはどういう者でしょうか

* また神様とはどのようなお方でしょうか

今週の礼拝メッセージ
聖書箇所

「迫害者から宣教者に」
使徒 9:20～31

ユダヤ教の熱心な信奉者であったサウロは異端の教えと思っていたキリストを信じる者たちを迫害し、とうとうユダヤのエルサレムからは遠く離れた外国の地であるダマスコにまで信者を追いかけてきました。ところが、聖霊の働きかけを受けて、主イエスを信じる者と変えられたサウロは、聖霊に満たされた直ちに「イエスがキリストである」と宣べ伝え始めました。つい先日まで猛烈にキリスト信者を迫害していたサウロが、今は熱烈なキリストの宣教者となっている姿に人々はただ驚き、戸惑うばかりでした。

1. イエス様により救われる時、人は別人のように変えられる。

IIコリント 5:17 ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。
古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

2. 人生の主権を「自分」から「主イエス様」にお渡しすると…。

* 主はサウロを一番行きたくない所、エルサレムに導かれました。なぜならばその町の人々は、最近までキリスト信者たちを激しく迫害していたサウロのことをよく知っていました。そんな人々の間で、かつての自らの過ちを認め、キリストを伝えるということは人間的な思いではとても困難なことでしたが、サウロは主に従いました。

箴言 3:5 心を尽くして【主】に拠り頼め。自分の悟りに頼るな。
3:6 あなたの行く道すべてにおいて、主を知れ。主があなたの進む道をまっすぐにされる。

3. 人の目には見えないところで働いてくださっている神

IIコリント 4:18 私たちは見えるものではなく、見えないものに目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に続くからです。